Y613-15561-02　Rev.A

CG-WLBARAGND ／ CG-WLBARGNM シリーズ
300Mbps（理論値）の通信速度の設定について

このたびは「CG-WLBARAGND」シリーズまたは「CG-WLBARGNM」シリーズ（以下、本商品）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本商品で、IEEE802.11n（ドラフト）の300Mbps（理論値）の通信速度に設定する手順についてご案内をしております。

300Mbps（理論値）の通信速度について

本商品は、「ダブルチャンネル」と「ショートガードインターバル」を設定し、20MHz幅のチャンネルを2つに束ねて使用することで、IEEE802.11n（ドラフト）の300Mbps（理論値）の通信速度に対応します。

本機能を使用することで、近隣の無線LANネットワーク（CG-WLBARAGNDではIEEE802.11a、CG-WLBARGNMではIEEE802.11g/b）の通信速度が低下することがあります。

・CG-WLBARAGNDは5GHz帯の802.11n（ドラフト）の300Mbps（理論値）に対応します。2.4GHz帯での802.11n（ドラフト）には対応していません。
・CG-WLBARGNMは2.4GHz帯の802.11n（ドラフト）の300Mbps（理論値）に対応します。5GHz帯での802.11n（ドラフト）には対応していません。

動作環境について

IEEE802.11n（ドラフト）で300Mbps（理論値）の通信速度を実現するには、次の環境が必要です（※1）。

■CG-WLBARAGNDシリーズの場合

・親機　CG-WLBARAGND
・子機　CG-WLCB300AGN（CG-WLBARAGND-Pに付属）
　　　　CG-WLUSB300AGN（CG-WLBARAGND-Uに付属）

■CG-WLBARGNMシリーズの場合

・親機　CG-WLBARGNM
・子機　CG-WLCB300GNM（CG-WLBARGNM-Pに付属）
　　　　CG-WLUSB300GNM（CG-WLBARGNM-Uに付属）
　　　　CG-WLCB300AGN
　　　　CG-WLUSB300AGN
　　　　CG-WLCB300GNS（※2）
　　　　CG-WLUSB300GNS（※2）
　　　　CG-WLCB144GNL（※3）
　　　　CG-WLUSB2GNL（※3）

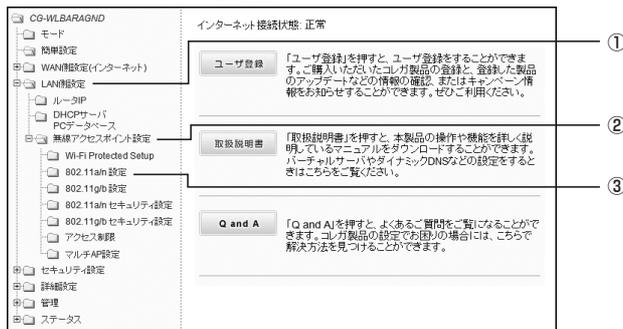
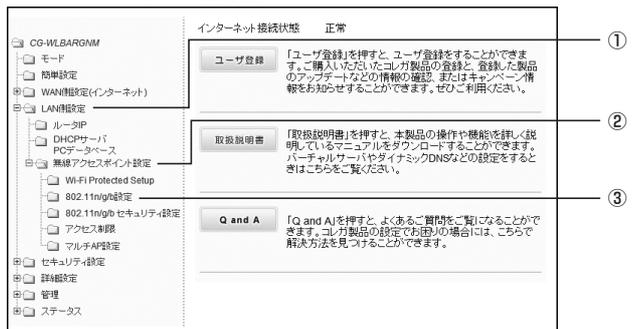
メモ
※1　2008年5月現在の対応機種です。新しく発売される製品の300Mbps対応については、コレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。
※2　CG-WLCB300GNS、CG-WLUSB300GNSは、受信が300Mbps、送信が150Mbpsでの対応になります。
※3　CG-WLCB144GNL、CG-WLUSB2GNLは、300Mbps対応版のみ300Mbps（理論値）に対応します。

親機（CG-WLBARAGND／CG-WLBARGNM）の設定について

環境が用意できましたら、次の手順で親機（CG-WLBARAGND ／ CG-WLBARGNM）の設定を変更します。

手順１　付属の「お使いの手引き」をご覧になり、本商品の設定画面を表示します。

手順２　次の手順で、無線LANの設定画面を表示します。

■CG-WLBARAGNDの場合

■CG-WLBARGNMの場合

①「LAN側設定」をクリックします。
②「無線アクセスポイント設定」をクリックします。
③CG-WLBARAGNDの場合　：「802.11a/n設定」をクリックします。
　CG-WLBARGNMの場合　：「802.11n/g/b設定」をクリックします。

引き続き裏面をご覧ください

手順３　次の手順で、「ダブルチャンネル」と「ショートガードインターバル」を設定します。

■CG-WLBARAGNDの場合

■CG-WLBARGNMの場合

①CG-WLBARAGNDの場合　：「ダブルチャンネル」で、「自動」を選択します。
　CG-WLBARGNMの場合　：「ダブルチャンネル」で、「自動設定」を選択します。

②「拡張チャンネル」が表示されることを確認します。

③「ショートガードインターバル」で、「有効」を選択します。

④[設定]をクリックします。

メモ　「拡張チャンネル」は、40MHz幅の通信が有効になったときに、使用する「チャンネル」に合わせて自動的に設定されます（「拡張チャンネル」は手動で設定できません）。

手順４　設定画面右上の「ログアウト」をクリックして、設定画面からログアウトします。

手順５　本商品の電源を入れ直します。

以上で CG-WLBARAGND ／ CG-WLBARGNM の設定は完了です。

子機（無線LANアダプタ）の設定について

子機（無線LANアダプタ）は、親機（CG-WLBARAGND／CG-WLBARGNM）に合わせて、自動的に適切な通信速度に設定されます。「ダブルチャンネル」や「ショートガードインターバル」などの設定をする必要はありません。

2008年５月　初版

本書は再生紙を使用しています。